



コスト削減

# システム間データ連携ソリューション

データ連携基盤を介して、各システム間のデータ連携を行うことにより、連携処理が標準化されるとともにデータ連携の一元管理が可能となり、開発、メンテナンスの効率化を実現します。

利用シーン: 個別に構築されたシステム間のデータ連携の効率化。

## お客様の課題

業務システム間のデータ連携を手組みのプログラムでPeer to Peerで開発してきたため、データ連携がスパゲッティ状態となっている。このため、以下の様なケースで膨大なメンテナンスなどのコストが発生している。

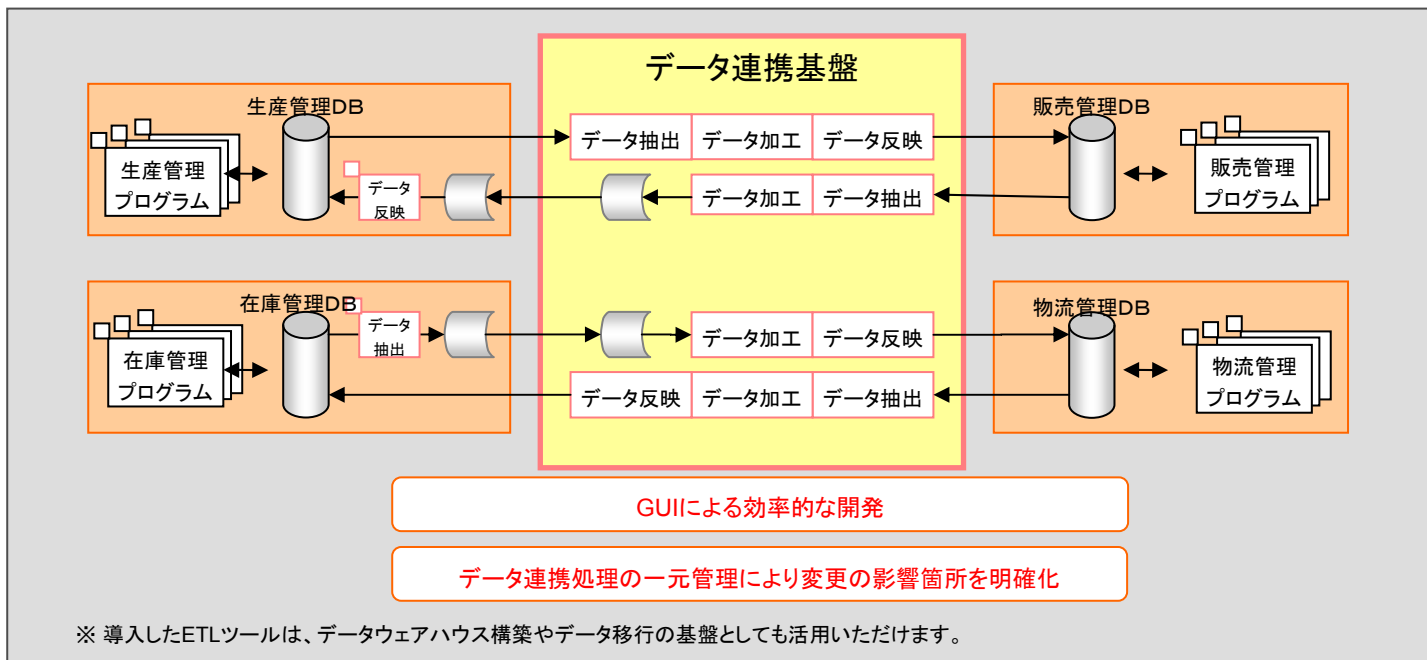
- データ連携プログラムの改造や機能追加時の影響範囲の把握
- 各データベース間での不統一なデータ型などの整理(データ・クレンジング)

## 解決策

- ✓ “データ連携基盤”を導入することにより、どこからどこへデータ連携されているか、データ連携の過程でどのような加工処理が行われているかが可視化できるので、データ連携処理の改造や機能追加時の影響範囲が容易に把握できます。
- ✓ “データ連携基盤”を導入することにより、業務システム(生産管理、物流管理など)との接続や、データ・クレンジング(データ加工)機能の開発が、手組みプログラムに比べて容易に実現可能です。



## ソリューションの概要イメージ



## 本ソリューションの導入効果

- ・本ソリューションにより、手組み開発に比べ25～50%の工数削減<sup>注1</sup>、また、約20%程度のバグ混入率削減<sup>注2</sup>を実現しました。

注1: 当社プロジェクトにおけるPS-PT工数削減実績値(すべてのプロジェクトで同様の工数削減を保証するものではありません。)

注2: 当社プロジェクトにおけるPT工程での削減実績値。(すべてのプロジェクトで同様のバグ混入率削減を保証するものではありません。)

## ソリューションの特長

- データ連携処理が可視化されることにより、業務システム変更時の影響範囲の特定が容易に行えます。
- データ連携処理のGUIを使ったコーディングレス開発により、作業効率／品質の向上、および属人性の排除が可能となります。
- データ品質の向上により、無駄なコストの発生を抑えることができます。

## サービス体系

サービス	概要
プロトタイプ構築サービス	富士通SSLのソリューション素材を用い、データ連携基盤の導入効果(コスト、期間、操作性など)を評価するためのプロトタイプ構築を行います。
データ連携基盤構築サービス	ETL*1ツールを活用したデータ連携基盤を構築します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● データ連携基盤の機能要件定義</li> <li>● データ連携ツールのインストール・セットアップ</li> <li>● データ連携の実現方式設計・雛形作成</li> <li>● データ連携基盤の運用方式設計・実装</li> </ul>
データ連携処理構築サービス	データ連携基盤上にお客様要件に準じたデータ連携処理を構築します。

\*1 ETL: Extract, Transform, Loadingを組み合わせた略語。基幹システムなどに蓄積されたデータを抽出し、データウェアハウスなどで利用しやすい形に加工し、書き出すこと。

## ソリューション素材

素材名(開発元)	概要	動作環境
Informatica PowerCenter (Informatica Corporation)	Informatica PowerCenterは、あらゆる企業システムに格納されているさまざまなフォーマットのデータを入手、検出、統合し、あらゆるスピードで全社に配布することができる、統一されたエンタープライズデータ統合プラットフォームです。 可用性とパフォーマンスが高く、フルに拡張可能なPowerCenterは、全社のデータ統合プロジェクトやエンタープライズ統合戦略の基盤となります。	サーバ Windows 2003/2008 Sun Solaris HP-UX IBM AIX Red Hat Linux SUSE Linux クライアント Windows 2003/2008/XP/7
DataSpider Servista (株式会社 アプレッソ)	DataSpider Servistaは、企業内に散在するデータを活用し、素早く簡単に目的とする処理サービスを作る製品です。 プログラミングの知識がなくてもSAPやLotus Notes、データベースなどの様々なデータソースと連携するアダプタ群、サービスの高速実行を可能にする実行環境など、先進の技術でお客様のサービス自動化を支えます。	サーバ Microsoft Windows Server 2003, 2003 R2 Microsoft Windows Server 2008, 2008 R2 Microsoft Windows XP, Vista, 7 SPARC版 Solaris 9/10 Red Hat Enterprise Linux 3.0 / 4.0 WS / ES / AS, 5.0 Server HP-UX 11i v2 (HP Integrityサーバ) AIX 5.3 / 6.1 クライアント Microsoft Windows XP, Vista, 7

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。  
 ※記載の内容は、2011年10月現在のものです。

### お問い合わせ先

株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)

#### お問い合わせ総合窓口

〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス

E-mail : [ssl-info@cs.jp.fujitsu.com](mailto:ssl-info@cs.jp.fujitsu.com)

T E L : 044-739-1251

当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>